

令和5年12月7日実施 第3回代表者会へのご意見感想

	講演について	運営について
1	大変ためになった	
2	大変ためになった	
3	大変ためになった	学校や単P、家庭に持ち帰って共有します ありがとうございました
4	大変ためになった	
5	大変ためになった	
6	大変ためになった	タメになりました
7	大変ためになった	朝が早いので時間会場は融通がきくと助かります。ズーム会議あると助かります
8	大変ためになった	絵本の朗読から始まり、講師の話に引き込まれました。
9	大変ためになった	指導主事の藤原先生のコミュニティスクールの講演は前回ではないでしょうか。自己肯定感の話はとても参考になりました。自分の子育てに生かしていきたいです。
10	大変ためになった	子供に対しての接し方を改めて考えてみようと思いました。大変、貴重な時間が過ごせたかと思います。
11	大変ためになった	子どもの思いを汲み取っているか、選択の機会を奪っていないか等、自身を振り返って反省と共にとても考えさせられる興味深い内容でした。子ども相手の仕事をしているのでそちらでも是非参考にさせてもらいたいと思いました。ありがとうございました。
12	ためになった	代表者会での講演や研修は、考えさせられることも多く、そういった貴重な機会をいただけることに感謝しています。今回もそうですが、一般会員の保護者にも聞かせてあげたいと思うことが多々あります。次の日に自校での運営会がありましたので、報告も兼ねて少しお話しさせていただきましたが、興味を持つ方が何人かいました。難しいとは思いますが、ズームや配信などで一般会員の保護者も参加できるようにしてもらいたいと思いました。
13	ためになった	それから、椅子だけだとメモを取るのに少し不便だなと感じました。
14	ためになった	テーマを決めて講師の方を探したり、いつもありがとうございます。
15	ためになった	今回のテーマと講師の方の講演が今までで一番よかったと思います。
16	ためになった	最後に質疑応答ではなく、途中に何度も回りの方と話し合って意見を交換できるというのがよいと思いました。
17	ためになった	教員を取り巻く就労環境
18	ためになった	お疲れさまです。いつもありがとうございます。
	ためになった	
	ためになった	幅広い方に聞いて頂きたいテーマなので、配信等は検討してもよいと思います。
	ためになった	お疲れ様でした。
	ためになった	ありません
	ためになった	おつかれさまです。いつもありがとうございます。
	ためになった	
	ためになった	コミュニティスクールの話ではありませんが、今回の講演会はとても大事な話と感じます。
	ためになった	

	講演について		運営について
19	ためになった	先生方も今回の様な講演会に参加されているのでしょうか？冊子を読むだけだと、今回でた質問の様な「解説が必要な表記」をより理解し、共有できると思いました。	初めてPTAに関わりましたが、代表者会は毎回学びがあり充実した時間でした。夜や祝日の会議は家族の協力があって参加できることで、内容によってはZoomであってもよいかと私も思いました。 また、賀詞交換会ですが、会費から賄う参加費が高すぎたり、働きながらPTA役員をしている保護者や先生方にとって貴重な年始の休日に開催することについて、個人的にもモヤモヤしています。自由参加ではなく、誰かがなるべくでてほしいとのことですが、代表者会のような内容ならわかりますが、賀詞交換会自体、PTA活動として必要なのでしょうか？今までやってきていることを、今の状況に合うやり方に変えることを検討してもいいかと思いました。 賀詞交換会、楽しかったり、市長さんや教育長さんがいらっしゃる貴重な場だと思いますが、市P連の「子ども達の命と安全を守る」「子ども達が学校で学べるためのサポート」「おとなの学び」に寄り添っていることより、PTA会費の使い道としてもPとTの休日に開催することを含めて賀詞交換会は見直してもいいかと感じました。
20	ためになった	お話を聞いていて、自己肯定感が高いと他者を肯定的に見ることができるとありました。保護者さんの接し方など見ていてもその子は自己肯定感が高そうなのに、他の子や先生、大人に対して暴言を言ったり、協調性がなかったりしています。目に余る行動が多いです。自己肯定感の高さに関係はあるのですか？	とてもためになる講演でした。また機会があればぜひ聞いてみたいです。
21	あまり、ためにならなかった	SOSを出せない子どもたちへ、いつでも誰でも相談できる学校へという資料のお話がありましたが、トイレのドアを壊すことも、暴言を吐く事も概ねその行為をした児童からのSOSだと思います。相談できる体制ではなく、そのSOSを拾いに行く体制が必要だと思うのですがいかがでしょうか。また、自己肯定感を高めるための本日の講義はとても意義のあることだと思いました。ありがとうございました。しかし、前提となる、子供一人ひとりとは個別の唯一の人間であり、それぞれの個性や特性を持っているという事、そのこと自体を認めることがスタートかと思います。今回の講義ではその部分が抜けていたのではないかと思います。その大切な個別の人間であり、それぞれ違った個性を認識し認めることをしないで、本日の内容を実行してしまうと、逆に自己肯定感が下がる児童や子供達が一定数いるのではないかと思います。次回の資料作成に活かさせていただければと思います。	前回もそうでしたが、アンケートを記載しても、公表されてるアンケート結果等に乗らずに残念です。自己肯定感が下がりそうです。

	講演について	運営について
--	--------	--------

今回の講演はいかがでしたか

21 件の回答

